

令和7年5月20日

各国立大学法人
生命科学研究機器関連施設長 殿
実験実習機器センター長 殿

国立大学法人佐賀大学
総合分析実験センター
センター長 光武進

第40回国立大学法人生命科学研究機器施設協議会の開催について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、令和7年11月14日（金）に佐賀大学鍋島キャンパスにおいて、下記の通り表記の協議会を開催する運びとなりましたことをお知らせ申し上げます。大変ご多忙中と存じますが、ぜひご出席賜りますようお願い申し上げます。協議会の日程、その他の詳細につきましては、別紙1の開催要領及び別紙2の全体発表要領をご参照ください。

本年度の協議会は、技術人材育成をテーマに開催いたします。技術研修会では、先端バイオイメージング支援プラットフォームに共催いただき、研究・教育支援技術の向上を目指して顕微鏡実習を行います。施設協議会では、人材育成に有用な事業について外部機関よりご講演いただき、学内に同じ業務を行う仲間がいない支援人材をどう育てていくのか情報交換を行いたいと思います。また、最新機器・話題の機器のデモ機を設置し共用設備管理者としての意見交換を予定しています。

さらに、この度は、初めてのハイブリッド開催といたします。組織改編や予算削減等で、現地で本会議に参加することが難しい教職員の方も、オンラインでお気軽にご参加ください。

まずは上記に関する事、またそれ以外の点につきましても、皆様からの『協議事項』および『承合事項』のご提案をお願い致します。

敬具

記

1. 参加申込 (Microsoft Forms)
URL <https://forms.office.com/r/efCqpA8yxP>
申込期限 令和7年6月30日（月）
2. 全体発表要旨、発表資料の提出 (別紙3)
提出先 国立大学法人佐賀大学 総合分析実験センター
E-mail kiki-staff@cc.saga-u.ac.jp
提出期限 令和7年10月15日（水）
3. 協議事項及び承合事項 (別紙4及び5)
提出先 国立大学法人佐賀大学 総合分析実験センター
E-mail kiki-staff@cc.saga-u.ac.jp
提出期限 令和7年6月30日（月）

第 4 0 回国立大学法人生命科学研究機器施設協議会開催要領

1. 開催日 令和 7 年 1 1 月 1 3 日（木）～ 1 1 月 1 4 日（金）

2. 会場

オンライン ovice

詳細は ovice ホームページをご確認ください。

<https://www.ovice.com/ja>

オンサイト 佐賀大学鍋島キャンパス（医学部）

〒 8 4 9 - 8 5 0 1 佐賀県佐賀市鍋島 5 - 1 - 1

3. 日程

【技術研修会】

日程 1 1 月 1 3 日（木） 9 : 0 0 ～ 1 7 : 0 0

会場 オンサイト

内容 OPT 九州 2 0 2 5

ABiS（科学研究費助成事業「学術変革領域研究（学術研究支援基盤形成）」

【先端バイオイメーキング支援プラットフォーム】）との共同開催

【施設協議会・情報交換会】

日程 1 1 月 1 4 日（金） 9 : 0 0 ～ 1 5 : 0 0

会場 オンライン・オンサイト

【施設見学会】※希望者のみ

日程 1 1 月 1 2 日（水） 1 5 : 3 0 ～ 1 7 : 0 0

1 1 月 1 4 日（金） 1 5 : 2 0 ～ 1 7 : 0 0

会場 オンライン・オンサイト

※詳細な日程・内容は、下記ホームページよりご確認ください。

第 4 0 回国立大学法人生命科学研究機器施設協議会ホームページ

<https://www.kiki.med.saga-u.ac.jp/40th.html>

4. 会費

会議費（オンライン・オンサイト） 2,000円

情報交換会費（1 1 月 1 4 日昼食代） 3,500円

5. 問い合わせ先

佐賀大学 総合分析実験センター機器分析部門

TEL 0 9 5 2 - 3 4 - 2 4 0 4

E-mail kiki-staff@cc.saga-u.ac.jp

第 4 0 回国立大学法人生命科学研究機器施設協議会
「全体発表」要領

「第 4 0 回国立大学法人生命科学研究機器施設協議会」では、希望者による「全体発表」を予定しています。

コロナ禍を経て再開した本協議会では、この 2 年、協議会の開催意義・存在意義をどこに見出すべきかという議論が持ちあがっています。医学系研究設備を中心に扱う施設が集まる会という事で、他協議会には無い有用で有益な交流が出来る場である事は揺るぎない事実だと考えており、社会情勢を踏まえて、これから何が出来るかを考える一つの変革期にあるのではないかと感じています。ここ数年、センター教職員の入れ替わり等もあったことで、本会へ参加することでどういう繋がりが出来るのかが曖昧になってきていることも、色々な問題の一因であると思います。そこで、各施設の特徴や強みや対応した技術支援等をご紹介いただきたいと思います。

1. 発表の内容

各施設の特徴や強み（最新機器・依頼分析の紹介等）

最近力を入れている取組（公開実習、スマート化、教育等）

2. 発表形式

ポスター発表のみ

3. 発表資料について

以下のパネルサイズに収まる範囲で作成してください。

パネルサイズ 幅 8 8 cm × 1 4 4 cm 以内

オンライン会場へは事前に掲示いたします。

オンサイト参加の方は、会場への掲示用にポスターをご持参ください。

4. 発表要旨、発表資料の提出について

提出期限：令和 7 年 1 0 月 1 5 日(水)

発表要旨 別紙 3 を作成の上、PDF ファイルで提出してください。

発表資料 PDF ファイルで提出してください。

5. 提出先

佐賀大学 総合分析実験センター機器分析部門

E-mail kiki-staff@cc.saga-u.ac.jp

※全体発表要旨

○○○○○○○○○○○○○○○○ (題目) ○○○○○○○○○○○○○○○○○
(発表タイトル)

佐賀大学 総合分析実験センター 機器分析部門
教務員 徳山 由佳

[illegible][illegible]

発表要旨：MS word または PDF

用紙サイズ：A4 1枚

印刷向き：縦長,横書き

左右余白：合計 50 mm

上下余白：合計 50 mm

発表その他：タイトル,所属,発表者の職・氏名は中央配置としてください

第40回国立大学法人生命科学研究機器施設協議会 協議事項

提案大学

大学

協議事項
提案理由

第 4 0 回国立大学法人生命科学研究機器施設協議会 承合事項

提案大学 大学

承合事項
提案理由